

# 地震発生時の行動

地震発生から1分

## まずはとにかく「身を守る」!!

大きな揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたら、まずは自分の身を守り、周囲の状況に応じて揺れがおさまるまで待ちましょう。



**屋内では**

- ▶ 家具・ガラスから離れる
- ▶ 頭を守る

**あわてて外に飛び出すのは危険です**

**外出先では**

- ▶ 倒壊物・落下物に注意
- ▶ 係員の指示に従う
- ▶ エレベーターは全てのボタンを押して停止した階で降りる

**自動車の運転中は**

- ▶ ハザードランプを点灯し、徐々に減速し左側に停車する

**鉄道・バスに乗車中は**

- ▶ 手すりやつり革につかまる

地震発生から1分～5分

## 「揺れ」がおさまったら...

揺れがおさまったら、慌てずに落ち着いて行動しましょう。身のまわりの安全確保と状況確認を行い、避難指示が発令されたり、家屋倒壊などの危険がある場合は、速やかに避難しましょう。

**危険と判断したら**

**急いで避難!**

**火元の点検**

コンロやガス器具、ストーブ、タバコなどの火元を確認し火災を防ぐ

**出口の確保**

建物の傾きで扉が開かなくなるのを防ぐため扉や窓を開ける

**状況の確認**

ガラス片や転倒家具に注意し、家族や周囲の安全確認・確保を行う

**情報入手する**

テレビ・ラジオなどで正しい災害・避難情報入手する

地震発生から5分～数時間

## 「地域で協力」しよう!!

隣近所も同じように被災しています。余震に警戒しながら安否確認を行い、被害が出ている場合は、お互いに協力しあいましょう。

- ▶ 危険な箇所には近づかない
  - ▶ 行方不明者の確認
  - ▶ けが人の救出・救護
  - ▶ 手助けが必要な方への協力 (高齢者・障がい者・病人・妊婦など) **4ページを確認!**
  - ▶ 火災発生時の初期消火
- 

火災が発生した場合は

## 「初期消火」!!

- 早く知らせる**  
火災を発見したら、大声や大きな音を立て、周囲に知らせましょう。
- 早く消火する**  
水や消火器、座布団で叩く、布団を被せて密閉するなどして、消火にあたりましょう。
- 早く逃げる**  
火が天井に燃え移ったら自力消火の限界です。速やかに避難を!

